平成30年太子町要綱第７号

太子町公共工事等の前金払に関する要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は、太子町公共工事等の前金払に関する規則（平成30年太子町規則第６号。以下「規則」という。）の規定に基づく前金払について必要な事項を定めるものとする。

（前金払の適用除外）

第２条　規則第２条の規定にかかわらず、予算執行上の都合、当該公共工事等の受注者が支払請求を行わない場合又はその他やむを得ない理由があるときは、前金払の率を減じ、又は前金払をしないことができる。

（前払金の使途制限）

第３条　前払金は、当該前払金に係る工事又は工事の設計等（以下「工事等」という。）の材料費、労務費、機械器具の賃借料、機械購入費（当該工事等において償却される割合に相当する金額に限る。）、動力費、支払運賃、修繕費、仮設費、労働者災害補償保険料及び保証料以外の経費の支払いに充当してはならないものとする。

（債務負担行為及び継続費に係る契約の取扱い）

第４条　規則第３条第１項に規定する契約を締結する場合において、契約締結年度の翌年度以降に当該年度の当初前払金を支払うにあたっては、当該公共工事等が、規則第３条第３項に定める出来高予定額に達していることについての確認をしなければならない。

（中間前金払と部分払の選択）

第５条　中間前金払の対象となる工事等において、中間前金払と部分払（太子町財務規則（平成元年太子町規則第１号）第146条に規定する部分払をいう。以下同じ。）とのいずれを請求するかは、当該工事等の受注者（以下「受注者」という。）が選択できるものとし、中間前金払を選択したときは、部分払は請求することができない。

２　受注者は、前項の規定による選択を、契約締結時に太子町中間前金払と部分払との選択に係る届出書（様式第１号）を提出することにより行わなければならない。

３　前項の届出書の提出後は、第１項の規定による選択の変更をすることができない。

４　債務負担行為又は継続費に基づく複数年度にわたる契約において、各会計年度の末期（最終の会計年度を除く。）に行う部分払については、第１項の規定にかかわらず、これを行うことができる。

（中間前金払の対象外工事等）

第６条　次に掲げる工事等は、中間前金払の対象としないものとする。

(１)　前払金を当該工事等に必要な経費以外の支払いに充てて

いることが判明するなど、中間前金払をすることが不適当と認

められる工事等

（中間前金払の認定請求）

第７条　中間前金払を受けようとする受注者は、太子町中間前金払

認定請求書（様式第２号）に太子町公共工事等履行報告書（様式

第３号）を添えて、町長に認定の請求を行わなければならない。

２　町長は、前項の認定の請求があった場合においては、規則第２

条第２項各号に掲げる要件の全てを満たしているかどうかを審

査し、当該請求書の提出があった日の翌日から起算して10日（太

子町の休日を定める条例（平成元年太子町条例第20号）第２条第

１項各号に規定する休日を除く。）以内に太子町中間前金払認定・

不認定通知書（様式第４号）により認定の可否を受注者に通知す

るものとする。

附　則

この要綱は、平成30年４月1日から施行する。

様式第１号（第５条関係）

年　　月　　日

太子町中間前金払と部分払との選択に係る届出書

　太子町長　様

住所

受注者 商号又は名称

代表者氏名 　㊞

　下記公共工事等について、太子町公共工事等の前金払に関する要綱第５条第２項の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

□１　中間前金払を選択します。なお、本公共工事等に関し、太子町公共工事等の

前金払に関する要綱第５条第４項の規定による部分払を除き、部分払の請求は

いたしません。

□２　部分払を選択します。なお、本公共工事等に関し、中間前金払の請求はいた

しません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名（業務名） |  |
| 工事場所（履行場所） | 太子町 |
| 工期（履行期間） | 年　　月　　日から  　　年　　月　　日 |
| 契約締結日 | 年　　月　　日 |
| 契約金額（税込） | 金　　　　　　　　　　　　円 |
| 摘要 |  |

（注）（１）上記１又は２を選択し、□にチェックを付すこと。

（２）本書提出後の選択の変更はできません。

様式第２号（第７条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

太子町中間前金払認定請求書

　太子町長　様

住所

受注者　 商号又は名称

代表者氏名 　 　㊞

　下記公共工事等について、太子町公共工事等の前金払に関する要綱第７条第１項の規定に基づき、中間前金払の要件について認定を請求します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．契約内容

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名（業務名） |  |
| 工事場所（履行場所） | 太子町 |
| 工期（履行期間） | 年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日 |
| 契約締結日 | 年　　月　　日 |
| 契約金額（税込） | 金　　　　 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 摘要 | （添付資料）太子町公共工事等履行報告書 |

様式第３号（第７条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　　　太子町公共工事等履行報告書

　太子町長　様

住 所

受注者　商号又は名称

代 表 者 氏 名　 　　　 　 ㊞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事名（業務名） | |  | | |
| 工事場所（履行場所） | | 太子町 | | |
| 工期（履行期間） | | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | | |
| 契約締結日 | | 年　　月　　日 | | |
| 契約金額（税込） | | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | | |
| 月　　別 | 予　定　工　程  （　）は工程変更後 | | 実　施　工　程  （　）は予定工程との差 | 備　　 考 |
| 年　　月 | ％（　 　　％） | | ％　差（ ％） |  |
| 年　　月 | ％（　　 ％） | | ％　差（ 　 ％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（ 　％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（　 ％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（ 　％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％ 差（　 　％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（　　　％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（　　 ％） |  |
| 年　　月 | ％（　　 　％） | | ％　差（　　　％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（　　　％） |  |
| 年　　月 | ％（ 　 ％） | | ％　差（　　　％） |  |
| 年　　月 | ％（　　　 ％） | | ％　差（　　　％） |  |
| （記載欄） | | | | |

（備考）（１）必要に応じて、適宜項目を加除し使用すること。

　　 （２）予定工程及び実施工程の割合は、各々の出来高比率を記載するこ

と。

様式第４号（第７条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　第 　　　　　　号

年　　　月　　　日

太子町中間前金払認定・不認定通知書

　様

発注者　　太子町長 　　　 印

下記公共工事等について、太子町公共工事等の前金払に関する要綱第７条第２項の規定に基づき、下記のとおり通知します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　記

|  |  |
| --- | --- |
| 認定の可否 | 認定　　　・　　　　不認定 |
| 工事名（業務名） |  |
| 工事場所（履行場所） | 太子町 |
| 工期（履行期間） | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 |
| 契約締結日 | 年　　月　　日 |
| 契約金額（税込） | 金　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 理由（不認定の場合） |  |

様式第３号（第７条関係）

記 入 例

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○年○○月○○日

太子町公共工事等履行報告書

　太子町長　様

住 所　○○○○○○○○

受注者 　商号又は名称　△△△△△△△

代表者氏名　 □□　□□㊞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事名（業務名） | | ○○○○工事 | | |
| 工事場所（履行場所） | | 太子町○○○○○○○ | | |
| 工期（履行期間） | | ○○年　５月　２日から　　○○年　３月１０日 | | |
| 契約締結日 | | ○○年　５月　１日 | | |
| 契約金額（税込） | | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | | |
| 月　　別 | 予　定　工　程  （　）は工程変更後 | | 実　施　工　程  （　）は予定工程との差 | 備 　　 考 |
| ○○年　５月 | ２％（　　－％） | | １％　差（△　１％） |  |
| ○○年　６月 | ５％（　　－％） | | ７％　差（ ２％） |  |
| ○○年　７月 | ３０％（　　－％） | | ３５％　差（ ５％） |  |
| ○○年　８月 | ４０％（　　－％） | | ４０％　差（　 ０％） |  |
| ○○年　９月 | ５０％（　　－％） | | ４５％　差（△　５％） |  |
| ○○年１０月 | ６０％（　　－％） | | ６５％ 差（　 ５％） | 申請日  ○○年10月31日 |
| ○○年１１月 | ７５％（　　－％） | | ％　差（　 ％） |  |
| ○○年１２月 | ８５％（　　－％） | | ％　差（　　 ％） |  |
| ○○年　１月 | ９０％（　　－％） | | ％　差（　　　％） |  |
| ○○年　２月 | ９５％（　　－％） | | ％　差（　　　％） |  |
| ○○年　３月 | １００％（ 　－％） | | ％　差（　　　％） |  |
| 年　　月 | ％（　 　 ％） | | ％　差（　　　％） |  |
| （記載欄） | | | | |

（備考）（１）必要に応じて、適宜項目を加除し使用すること。

　　　 （２）予定工程及び実施工程の割合は、各々の出来高比率を記載するこ

と。